

◆平成29年度家庭ごみ処理手数料
相当額の使い道が決まりました

市では、ごみ減量のため、市民のみなさんに家庭ごみ処理手数料を負担していただいております。全額をごみ収集運営費に充てています。

人にも地球にも

やさしいあきたを

めざして！

この手数料と同額の「手数料相当額」について、
条例で使い道の範囲を定め、ごみ減量
やささまざまな環境対策に活用してい
ます。平成29年度は手数料収入を4
億5千万円と見込んでおり、活用する
事業の内訳は13ページの表のとおりです。

家庭ごみ有料化の目的

さらなるごみ減量とリサイクルを促進し、将来の施設整備の財源や環境施策の充実を図ること

おもな使い道を解説

13ページに掲載した表の各項目ご
とのおもな実施内容です。

① 一般廃棄物処理施設整備基金積立金

・総合環境センター
の溶融炉改修などに
備えた基金への
積み立て。将来の
施設整備に係る費
用の次世代への負
担を軽減するため、手数料相当額
のおおむね2分の1の額を積み
立てます



② 家庭ごみ減量等対策事業

・ごみ集積所の設置費や修繕費に
補助し、環境美化を進めます
・集団回収や古紙回収の促進、資源
化物の祝日収集などにより分別
を徹底・浸透させ、家庭ごみ減量
を図ります
・コンポスターの購入費補助や、食
べられるのに捨てられる「食品ロ
ス」削減対策、ごみ減量キャンペ
ーンの開催などによる情報発信
を行い、家庭ごみ減量を図ります
・ごみ集積所のパトロールや不法
投棄監視カメラの活用により、
不適正な排出の未然防止に努め
ます

③ 環境対策事業

・太陽光や風力、
地中熱、バイオ
マスなど、再生
可能エネルギー
の普及と利用を
促進します
・省エネの推進や照明のLED化
などにより、二酸化炭素の排出
を抑えます
・緑地の整備により二酸化炭素の
吸収効果を向上させ、地球温暖
化対策に努めます
・水銀を含む製品の分別収集と処
分、PM2.5の成分分析などに
より生活環境の保全に努めます

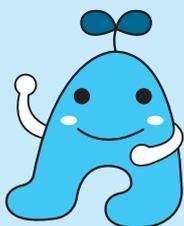


■ 地域振興基金を充当する事業

歳入と歳出の差額を後年度の事
業に活用するため、地域振興基
金に積み立てています

・照明のLED化により、二酸化炭
素の排出を抑えます
・間伐や森林施業（森林を育成する
ために行う造林など）を支援し、
二酸化炭素の吸収効果を向上さ
せ、地球温暖化対策に努めます

美しい環境を
次の世代に！



問い合わせ
環境都市推進課 ☎(888)5706
ホームページ
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ev/cp/>

【歳入】 家庭ごみ処理手数料予算額 4億5,000万 円

特定財源
として
直接充当

【歳出】 ごみ収集運営費 4億5,000万 円

相当額の一般財源を
環境施策などに活用

平成29年度に家庭ごみ処理手数料相当額を活用する事業

下表①+②+③の合計 4億5,000万 円

一般廃棄物処理施設整備基金積立金		①	2億2,500万 円
家庭ごみ減量などの対策事業	ごみ集積所の美化…設置費や修繕費の補助		1,117万2千円
	生ごみ減量の促進…コンポスター購入費補助や食品ロス削減対策		654万6千円
	集団回収の普及促進…奨励金を交付		1,581万2千円
	資源化物の祝日収集		1,397万5千円
	古紙回収の促進・支援		2,563万6千円
	ごみ減量の情報発信…ごみ減量キャンペーンやイベントの開催		773万5千円
	不適正排出対策…ごみ集積所のパトロールなど		265万6千円
	不法投棄対策…監視カメラの設置やパトロールなど		1,367万3千円
	家庭ごみ処理手数料収納管理関連経費…徴収事務の委託など		1,513万1千円
	②	計 1億1,233万6千円	
環境対策事業	地球温暖化対策		
	再生可能エネルギー導入支援事業…住宅用太陽光発電システムや木質ペレット燃料を使用する機器の設置費補助		2,313万5千円
	次世代エネルギーパーク運営経費…再生可能エネルギー施設のPRと情報発信		309万8千円
	情報統合管理基盤運用経費…電気・ガスなどのエネルギー使用状況の把握と分析による市有施設の効率的な運用		2,460万9千円
	地域ESCO事業…市有施設での省エネルギー設備の導入による省エネ化と効率的な光熱費削減		816万5千円
	あきエコどんどんプロジェクト事業…楽しみながらCO ₂ 削減に取り組んでもらうシステム		617万8千円
	未来の暮らし創造事業…ライフスタイル(生活様式)変革を図る座談会の開催など		33万9千円
	地球温暖化対策推進経費		234万8千円
	秋田市民交流プラザ等修繕経費[照明LED化](6,024万円のうち)		18万9千円
	まちあかり・ふれあい推進事業[防犯灯LED化](7,174万8千円のうち)		306万 円
	道路附属施設改修事業[照明LED化](1億円のうち)		410万 円
	吸収源対策公園緑地事業(4,300万円のうち)		220万 円
	生活環境の保全に寄与する事業		
	微小粒子状物質(PM2.5)成分分析業務委託		815万3千円
水銀含有ごみ収集・処分経費		2,194万2千円	
熔融施設排ガス設備改修事業		514万8千円	
	③	計 1億1,266万4千円	

平成29年度に地域振興基金を充当する環境対策事業

秋田市民交流プラザ等修繕経費[照明LED化](6,024万円のうち)	261万1千円
大森山公園整備事業[照明LED化](1,225万円のうち)	925万 円
バス停広場照明設備等改修経費[照明LED化](450万円のうち)	243万8千円
森林環境保全整備事業	1,049万4千円
森林整備地域活動支援事業(1,110万円のうち)	277万5千円
造林事業(2,085万円のうち)	835万1千円
合計	3,591万9千円

